

～大船渡ゆかりの
アスリート～

佐々木朗希選手に 質問しました！



取材会場でボールにサインし、写真撮影に応じました

CHECK!

応援団「公式ツイッター」を開設し、大船渡にゆかりのあるアスリートへの応援メッセージを発信しています。

また、ゆかりのアスリートを応援、激励する応援サポーターを募集しています。会費は不要で、関連イベントの案内やサポーター向けの特典などの取り組みを充実させていく予定です。皆さんの登録をお待ちしています。

市は、今後も佐々木選手を含め、ゆかりあるアスリートの皆さんを応援していきます。

昨年11月12日、大船渡高校卒業生で、千葉ロッテマリーンズの佐々木朗希選手が、大船渡プラザホテルで、報道各社などのインタビューに応じました。

はじめに、「地元への帰省を実感するのはどんなとき？」という質問に対して、「新幹線の駅からの長い道のり。」と笑顔で回答。主にプロ3年目の成績などを振り返りました。

市では、佐々木選手に、次の2問を質問し、答えていただきました。

「地元の子どもたちに向けて、夢を叶えるために、今しなければならぬことを、ご自身の体験などから語ってください。」

「野球に限らず、何事も頭を使って、自分で考えることが大切だと思います。まずは、自分の力で考える。それから、いろんな人から支えられて、目標を叶えてほしいと思います。」

「昨年は、「黄金の國いわて・大船渡ナイター」や「さ」とう製菓かもめの玉子ナイター」などが開催されました。地元の応援をどのように受け止めていますか？」

「地元の人の応援は、すごく嬉しいです。だからこそ、常にその期待に応えられるようなピッチングをしたいと思っています。」



質問に、一言一言丁寧に回答しました

市では、「大船渡アスリート



佐々木選手直筆サイン入りユニフォームを、市役所市民ホールに飾っています



サポーター登録はこちら



大船渡アスリート
応援団公式ツイッター